

# 千葉労働組合

動労千葉結成10周年!

国鉄千葉動力車労働組合

〒280 千葉市要町2番8号(動力車会館)  
電話 (鉄電) 千葉 2935・2936 番  
(公) 千葉 (22) 7207 番

89.11.16 No.3113

## 幕張上り場内信号機は要注信号機 処分のエスカレーターを許すな!

### 減速信号機を「第一閉そく」注意信号現示に!

JR当局は、十月二日  
以降、多発する事故に  
ついて、当該労働者への  
重処分策動をつよめてい

る。われわれは、この無  
責任JRの当該労働者へ  
の事故責任転嫁を絶対に  
許さない。

十月二五日、幕張駅・  
上り場内「冒進事故」の  
原因について、JR当局  
は「当該運転士が第一閉  
そく信号機の注意信号現  
示を減速現示と見誤った  
ため」と断定し、重処分  
をもって「事故防止対策」  
としようとしています。

JR当局は、当該乗務  
員の「第一閉そく信号機  
は減速現示であった」と  
いう主張を「機構的にあ  
りえない」としています。  
しかし、この第一閉そ  
く信号機は、「減速現示  
がいきなり注意現示に変  
わった」ということが度  
々発生する要注信号機な  
のです。

### 機構的にありえないミスが またまた起っている

十一月二日、十時六分  
頃、勝浦運転区B第五十  
四仕業の回一二四二M列  
車が幕張駅に向かって進  
行中、この第一閉そく信  
号機が減速現示から注意  
現示に変わるといふこと  
が発生しています。

②ということは、場内信  
号機が注意現示となつて  
いたことを示しているこ  
と考えられるところから、  
③場内信号機を直前でい  
じったのではないかと信  
号係に問い合わせた。

「事故」が発生してか  
ら八日目です。  
この乗務員は、  
①時速四五Kmに速度を  
低下させて進行し、AT  
S ロングは鳴動しなかつ  
た。

④信号係は、回送列車が  
二列車続いて中線へ入る  
ので信号テコは全くさわ  
っていないといふこと  
あり、  
⑤信号通信へ問い合わせ  
たら、「そのようなこと  
はありえない」と言われ  
た、と報告しています。

### 事故防止を誓固まるゆいから

さらに、この信号機で  
このような「減速現示が  
いきなり注意現示になる」  
などの異常現示に遭遇し  
た運転士が他にも多数い  
るといふ現実を、われわ  
れは、はっきりとさせな  
ければなりません。

などで片付けられるもの  
では、けつしてありませ  
ん。「事故」は多くの場  
合、当該労働者の「単純  
ミス」が直接の原因とな  
っています。

この幕張駅上り場内信  
号機の前後には、

しかし、本当の問題点  
は、この「単純ミス」が  
なぜ多発するのかという  
ことです。

①第一閉そく信号機につ  
いては進路予告機が見  
づらく、時間帯によつて  
は太陽光線で全く見えな  
い。

現実には、当該労働者が  
さまざまの異常を申告し  
ても「そんなことはあり  
えない」と片付けてしま  
う日常の中に、真の事故  
原因があると云わなけれ  
ばなりません。

②踏切りの非常停止装置  
や「速度照査のATS」  
などの警報に対し、運転  
士のとっさの判断を迷わ  
せるような要素が多数存  
在する。

当該労働者への処分を  
エスカレーターさせて経営  
責任を回避しようとする  
JR当局を許さないため  
に、そして、今後の事故  
防止のために、断固たる  
闘いに決起していこう。

「事故」は「ユルミ」  
「タルミ」「単純ミス」

など問題があります。

